

つつじが丘小学校「豊かな心の育成」推進プラン

《中期学校経営方針「豊かな心の育成」達成目標》

- ◎一人一人の子どもが、しっかりと自尊感情をもてるようにします。
- ◎他者に対して思いやりの心をもってかわり、よい仲間づくりができるようにします。
- ◎規範意識をもち、学校や校外において決まりを守った行動ができるようにします。
- ◎地域の一員であることを自覚し、地域とのかかわりを大切にしようとする態度を育てます。

《つつじが丘小学校 児童の実態》

本校の児童は何事にも意欲が高く、学習・運動だけでなく、係や当番活動、委員会活動などにも積極的に取り組んでいる。また素直な子が多く、多くの子と関わり合いながら仲よく過ごしている姿が多く見られる。その反面、自分の思いをうまく伝えられなかったり、友だちの思いを受け止められなかったりする場面が見られ、コミュニケーション能力が不足していると言える。

地域行事への参加は全体的に見ると多いとは言えないが、本校の特設「ソーランクラブ」に所属して地域の夏祭りなどに出演したり、地域の公園清掃に積極的に参加したりしている児童もいる。

《「豊かな心の育成」に関する指導の目標・方針》

- 全教育活動を通して、道徳教育の充実を図る。特に道徳の時間の充実を図る。
- たてわり活動を通して異学年の交流を深め、助け合いや思いやりの心を育てる。また、高学年は責任感や自主的に行動できる力を育てる。
- 「運動会」に向けた取組では、スローガンを全児童で考えることで主体的を育みながら、連帯感や社会性を育てていく。また係の仕事を通して、運動会を成功させようとする責任感や自主性を育てる。
- 人権教育に対する組織的な取組を推進することで、子ども一人一人の自尊感情を育て、自分と他社の人権を大切にしようとする意識を育てる。

指針2 体験活動の充実 視点3 望ましい集団活動

- たてわり活動を通して異学年の交流を深めます。運動会をたてわり班を基にした3色対抗で実施します。また、年間を通してたてわり班の6年生が活動内容を企画・運営し、集会（木曜朝）、交歓給食会、たてわり班対抗長縄大会に向けた練習会（集会・休み時間）などを実施します。6年生とのお別れ交歓給食会では、5年生が中心となって計画することで、次年度最高学年となるための準備と意欲につなげます。1年生から6年生までが1年間を通してたてわりで活動することで集団の意識を育てます。
- 3年生から6年生までを対象に希望者を募って特設ソーランクラブを設立し、11月まで活動をします。休み時間や夏休みなどを利用して練習を行い、夏祭りや区民祭り、体育祭など地域の行事への積極的に参加します。

指針3 確かな人権感覚・意識の育成 視点6 人権教育の充実

- 命の学習を実施し、命の大切さを伝えていきます。
4年生では、1/2成人式のプレ授業として、5年生では、理科の授業「生命の誕生（人の誕生）」で実施します。
- 日常の教育活動の中で人権教育を実施しています。さらに人権週間では、ビデオ視聴、スローガンや標語作りを通して、より人権意識を高めています。
- 各学年の人権に関する取組・・・1年生「幼稚園との交流」「地域のお年寄りとの交流」、2年生「視覚障害の方のお話を聞く」「盲導犬のことを知る」、3年生「個別支援級との交流」「視覚障害の方のお話を聞く」「手話体験」、4年生「点字体験」、5年生「車いす体験」、6年生「ケアプラザ訪問」（お年寄りとの交流）